

今年の北東アジア平和と友好の旅は、3団体（日本中国友好協会大阪府連合会、日本コリア協会・大阪、大阪私学退職者の会、協力：J U観光旅行友の会）の共催で30名が中国・朝鮮・ロシア国境地帯へ、



防川・望海閣からロシア・中国・北朝鮮の国境を望む。

川の向かいには北朝鮮、3か国の旗で国境の方向が大体分かる。左の沼はロシア領ハサン湖、右の川は豆満江、対岸は北朝鮮、その間が中国領。

豆満江にかかっている橋は「親善橋」と呼ばれる、565mの鉄道橋。1938年日本軍とソ連軍が衝突した、張鼓峰事件が起こった地。



友誼大橋は北朝鮮との国境の橋。オレンジ色が中国領



国境付近は観光客が記念撮影を。



防川・望海閣の前で集合写真。



観光バスから登山バスへ乗り換えには1時間以上並びます。下は長白山瀑布、ここも多くの登山客が。



長白山瀑布は天池から流れ出た水が、1 kmほど下がったところで作り出す、落差68mの滝。東北地方では最大の滝。長白山は延辺朝鮮族自治州と北朝鮮の国境にある休火山。標高2744m。山頂にカルデラ湖の「天池」がある。水面標高2150m。長白山頂上にある天池は快晴で、水面が青く光っている。





8/3 尹東柱の生まれた龍井(上)日本領事館あと



大成(龍井)中学校、尹東柱詩碑紀念館



8/5 対外協会の池美映と外事弁公室副主任の池延隼両氏の案内で延辺人民政府を表敬訪問。



延辺人民政府、10階建ての建物が大きな広場をhasんで2つあり、一つは市政府、もう一つは中国共産党の事務所として使用していました。



夏休み中の延辺大学正門

日本語学科を学んでいる11名の現役学生が待っていました。延辺大学日本語学科学生との交流は4班に分かれて構内を散策、学生の皆さんは異口同音に日本を訪れたいと、自己紹介で語っていました。

学生さんたちの日本へのあこがれは強く、留学、結婚、就職と行きたい気持ちが現れていました。

女子学生と和やかに懇談。

